

《インドネシア》国政担う12の政党 国政選挙の概要と政党データ(資料情報)

【総選挙(議会議員選挙)】

【国会(DPR)] 定数560=全国77選挙区で非拘束名簿式比例代表制により選出。

【地方代表議会(DPD)] 定数132=直接選挙で各州4議員(x33州)を選出。

*【国民協議会(MPR)] DPRとDPDの合同会議:大統領選の結果や国会の決定を承認する儀礼的機関。

【州議会] 計2,137議席【県・市議会] 計1万7,560議席

【投票日までの経過】

【2014年3月16日~4月5日] 総選挙の街頭活動期間

【4月5~8日] 選挙活動禁止期間

【4月9日(休日)] 投票日

【今後の国政選挙関連日程】

【5月6~8日] 議会議員選挙の公式結果発表(法令により投票日から30日以内)

【5月18~20日] 大統領選挙候補者(正副大統領ペア)の届出(各党議席数・得票率などの確定から7日以内)

【6月上旬~7月上旬] 大統領選挙の街頭活動期間

【7月9日(休日)] 大統領選挙投票日(第1回投票)

【7月21~22日] 大統領選開票結果確定・発表

【7月下旬~8月] (過半数を得票する候補がない場合)決戦投票のための街頭活動期間

【9月中] 大統領選挙決選投票

【10月1日] DPR議員・DPD議員就任式

【10月20日] 第7代大統領就任式(ユドヨノ現大統領任期満了)

【組織データ・ファイル】

4月9日総選挙に参加した12政党

【凡例】

*下記データの掲載順序は(選管主催の抽選で)各党に割り振られた【政党番号】(ballot number)に準拠する。

*政党名は日本語表記、略号、インドネシア語表記の順。

*【理念】は、インドネシア近代政治思潮の「パンチャシラ(建国5原則主義(=世俗主義))対「イスラム主義」という対立構図において「基本的」にどちらの陣営に属するかを示す。

*【前回選挙】は2009年総選挙に基づく現有国会(DPR)議席数。

■ナスデム(国民民主)党(Nasdem)Partai NasDem



PARTAI NasDem
GERAKAN PERUBAHAN

ゴルカル党の元資金提供者だった大手テレビ局「メトロTV」のオーナー、スルヤ・パロ氏らが2011年に設立。選管による(今次の総選挙への)参加要件審査をパスした唯一の新党。スルヤ氏を大統領候補に想定。

*政治団体「ナスデム(National Democratic)」を実質的な母体とする(「ナスデム」はスルヤ氏が2009年のゴルカル党党首選挙で惜敗〔後に離党〕したのを機に独自の政治活動を行うために設立)。

▼データ:【英語名】Nasdem(National Democrat)Party【政党番号】1

【設立】2011年7月26日【執行部】党首:スルヤ・パロ(Surya Paloh)

【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】無し(政党設立前)

■民族覚醒党(PKB)Partai Kebangkitan Bangsa



PKB

最大のイスラム信徒団体「ナフダトゥル・ウラマー(NU)」が支持母体。1998年に、大統領就任前の故アブドゥラフマン・ワヒドNU議長が創設。東・中ジャワを中心に農村のイスラム教徒に支持者が多い。2009年総選挙に際してワヒド派とムハイミン・イスカンダル(現党首)派との内紛が発生、現在まで分裂状態が解消されず党勢は衰退傾向。

*NU流の穏健イスラム主義が立党の精神だが、政治理念としてはパンチャシラ主義を掲げる。

▼データ:【英語名】National Awakening Party【政党番号】2

【設立】1998年7月【執行部】党首:ムハイミン・イスカンダル(Muhaimin Isandar)労働・移住相/幹事長:ルクマン・エディ(Lukman Eddy)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】28議席(DPR第7党)

■福祉正義党(PKS)Partai Keadilan Sejahtera



SEJAHTERA

ムスリム同胞団をモデルにした学生宣教運動を基盤にして1998年に創設された「正義党(PK: Partai Keadilan)」が前身となり、2004年総選挙前に「福祉正義党」として再出発。清廉潔白なイメージへの期待が高まり、同年総選挙ではジャカルタ特別州で第1党になるなど躍進した。しかし、昨年来、牛肉輸入汚職疑惑をめぐりルトウフィ・イシャク前党首が汚職で起訴されるなど「敬虔イスラム主義政党」のイメージは惨めに崩れている。

*他宗教に非寛容なイスラム至上主義的な姿勢にも疑問が呈された。2010年7月には「開かれた政党」への脱皮を宣言したものの今次の選挙で(同党が)議席を大幅に減らすのは必至の状況。

▼データ:【英語名】Prosperous Justice Party【政党番号】3【設立】

2003年4月20日(1998年7月20日創設の「正義党」を再編)【執行部】党首:アニス・マッタ(Anis Matta)/幹事長:タウフィク・リド(Taufiq Ridho)【理念】イスラム主義【前回選挙】57議席(DPR第4党)

■闘争民主党(PDI-P)Partai Demokrasi Indonesia Perjuangan



PDI PERJUANGAN

スカルノ政権を支えた「国民党」の流れを汲む「インドネシア民主党(PDI)」が前身。1996年、スハルト政権の介入でメガワティ党首が解任されたことで分裂し、99年総選挙を前にメガワティ派が(PDI-P)を設立した。99年選挙で議会第1党となり、2001~04年にはメガワティ党首が大統領を務めた。04年、09年の選挙ではそれぞれ国会(DPR)の第2党(109議席)、第3党(94議席)に終わり、04~14年の期間は野党に転じた。

*昨年来の各種世論調査から、今次選挙でのDPR第1党への復帰はほぼ確実の情勢である。3月14日に同党の大統領候補に(世論調査でトップを独走する)ジョコ・ウィドド(Joko Widodo)ジャカルタ特別州知事を指名したことも同党への支持を押し上げた。

▼データ：【英語名】Indonesian Democratic Party-Struggle【政党番号】4【設立】1998年【執行部】党首：メガワティ・スカルノプトルリ (Megawati Sukarnoputri)前大統領/幹事長：プラモノ・アヌン (Pramono Anung)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】94議席(DPR第3党)

■ゴルカル党 (Golkar)Partai Golongan Karya



1964年に国軍が結成しスハルト政権を支えた「職能グループ(ゴルカル)」が前身。99年総選挙前に「ゴルカル」から「ゴルカル党」に組織再編。公務員や地域・職域指導者が支持基盤。99年選挙は議会第2党、2004年選挙は第1党(127議席)、09年選挙は第2党(107議席)と党の地方での集票マシンは一定の勢力を維持してきた。

*昨年来の各種世論調査から、今次選挙では(PDI-Pに次ぐ)DPR第2党となる予想。大統領候補はアプリザル・バクリ党首。

▼データ：【英語名】Golkar Party(Party of the Functional Groups)【政党番号】5【設立】1964年(母体組織)【執行部】党首：アプリザル・バクリ (Aburizal Bakrie)前国民福祉担当調整相/幹事長：イドルス・マルハム (Idrus Marham)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】106議席(DPR第2党)

■グリンドラ党 (Gerindra)Partai Gerakan Indonesia Raya



スハルト元大統領の娘婿だったプラボウォ・スビアント (Prabowo Subianto)元陸軍戦略予備軍司令官の大統領選擁立を目指して2008年4月に創設。先月来の各種世論調査では、政党支持率で闘争民主党(PDI-P)とゴルカル党に次ぐ3位を占めており今次選挙の「注目株」。

*2007年結成の「農民漁民党」が前身。09年選挙で議席を獲得できなかった小政党を吸収して勢力を拡大してきた。

▼データ：【英語名】Great Indonesia Movement Party【政党番号】6【設立】2008年4月【執行部】党首：スハルディ (Suhardi)/幹事長：アフマド・ムザニ (Ahmad Muzani)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】26議席(DPR第8党)

■民主主義者党 (PD)Partai Demokrat



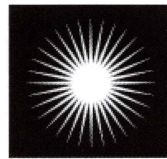
スシロ・バンバン・ユドヨノ氏を大統領に擁立するために設立された政党。改革を掲げる知識人らが集まり、既成有力政党に不信感を持つ都市有権者らの支持を受けて急速に党勢を拡大。2004年選挙ではDPR第5党だったが、個人的に人気が高かったユドヨノ氏が大統領に当選。09年には与党第1党に成長し、ユドヨノ氏も続投となった。

*昨年、党幹部や大統領の側近が相次いで汚職で逮捕。アナス・ウルバニングルム党首(当時)が辞任し、さらには大統領の次男にも汚職疑惑が飛び火したため、党の「クリーン」なイメージは大きく損なわれた。3月には臨時党大会においてユドヨノ大統領が自ら(諮問委員会委員長から)党首に就任し組織の立て直しを図っているが、各種世論調査の政党支持率ではグリンドラ党の後塵を拝す4位に低迷している。党の大統領候補も決まっていない。

▼データ：【英語名】Democratic Party【政党番号】7【設立】2001年9月9日【執行部】スシロ・バンバン・ユドヨノ (Susilo Bambang Yudhoyono)大統領/幹事長：エディ・バスコロ・ユドヨノ (Dehie Baskoro Yudhoyono：大統領の次男)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】148議席(DPR第1党)

■国民信託党 (PAN)Partai Amanat Nasional

1998年8月、国内第2のイスラム信徒団体「ムハマディア」のアミ



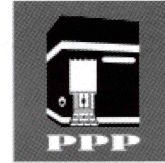
PAN
PARTAI AMANAT NASIONAL

ン・ライス議長(当時：のちにMPR議長)が創設。スハルト政権を崩壊に導いた民主化運動の指導者らが結集。アミン氏らは世俗主義政治に理解を示す近代イスラム主義者であり、政治理念としては現在も基本的にパンチャシラ主義をとっている。支持者は都市部に多いが、最近の政党支持率調査では3~4%と低迷。

*党の大統領候補はハッタ党首にすることを決定済み。

▼データ：【英語名】National Mandate Party【政党番号】8【設立】1998年8月23日【執行部】党首：ハッタ・ラジャサ (Hatta Rajasa)経済担当調整相/幹事長：タウフィク・クルニアワン (Taufik Kurniawan)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】46議席(DPR第5党)

■開発統一党 (PPP)Partai Persatuan Pembangunan



スハルト政権下で既存のイスラム系4政党を統合して発足。同政権崩壊後は(上述してきた)PAN、PKB、PK(現PKS)とイスラム教徒社会を支持層にする政党が相次いで誕生したため、元祖「イスラム政党」としての存在感は薄くなっている。

▼データ：【英語名】United Development Party【政党番号】9【設立】1973年【執行部】党首：スルヤダルマ・アリ (Suryadharma Ali)宗教相/幹事長：イルガン・カイルル・マフフィズ (Irgan Chairul Mahfiz)【理念】イスラム主義【前回選挙】38議席(DPR第6党)

■ハヌラ(国民純心)党 (Hanura)Partai Hati Nurani Rakyat



04年大統領選でゴルカル党の大統領候補だったウィラント元国軍司令官がゴルカル党を離脱し、06年12月に自らが党首となって旗揚げした政党。

▼データ：【英語名】People's Conscience Party【政党番号】10【設立】2006年12月21日【執行部】党首：ウィラント (Wiranto)元国軍司令官【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】17議席(DPR第9党)

■月星党 (PBB)Partai Bulan Bintang



旧マシュミ党の後継者を自任する「イスラム政党」だが、政治理念は基本的にパンチャシラ主義。1999年選挙で13議席、2004年選挙で11議席を獲得したが、09年選挙では議席獲得はできなかった。

▼データ：【英語名】Crescent Star Party【政党番号】14【設立】1998年【執行部】党首：M・S・カバン (Malem Sambat Kaban)前林業相/ウィボウォ・ハディワルドイ (BM Wibowo Hadiwardoy)【理念】パンチャシラ主義【前回選挙】議席なし

■正義統一党 (PKPI)Partai Keadilan dan Persatuan Indonesia



DPRに議席を持っていた旧「正義統一党(PKP)」が2002年に改称。退役軍人らを支持基盤にする。ムティア党首は第1期ユドヨノ政権で国務大臣(04~09年)として入閣している。

▼データ：【英語名】Indonesian Party for Unity and Justice【政党番号】15【執行部】党首：ムティア・ファリダ・スワソノ (Dr Meutia Farida Swasono)前女性エンパワーメント担当国務相/幹事長：サミュエル・サムソン (Samuel Samson)【理念】パンチャシラ主義(民族主義に重点)【前回選挙】議席なし

(アジア・リンケージ 勝田 悟)